BT NEXT Intercom System

Bluetooth®

（ツインパック／シングルパック）

取扱説明書

BT NEXTインターカムシステムをご購入いただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は保証書も兼ねております。保証に必要な項目が記入されていることをご確認のうえ、大切に保管してください。

故障かな？と思ったら、22ページの「こんなときは？」に該当する症状がないかご確認ください。
それでも正常に動作しないときは、販売店にご相談ください。

BT NEXT Intercom Systemの特徴

- ●シンプルで空気力学を考慮した設計
- ●大きな3つのボタンでかんたん操作
- ●ウルトラスリムスピーカーを使用したハイクオリティーな音質
- ●周囲の雑音やスピードに応じボリュームを自動コントロール(AGC機能)
- ●通話距離1.6km
- ●最大5台までインカムを登録
- ●Talk2All-Universal Intercom機能(他社のインターカムとの通話が可能)
- ●Bluetoothデバイスとの接続
  ※携帯電話、GPSナビ等のBluetooth搭載デバイスと接続できます。
- ●携帯電話と接続して、通話やミュージック再生
- ●GPSナビと接続して音声案内
- ●外部入力端子を使用して、MP3プレイヤー等の再生
- ●FMラジオ(6ステーションメモリー)

もくじ

BT NEXT Intercom Systemの特徴 ‥ 2
安全にお使いいただくために‥‥‥‥ 2
各部の名称‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 4
使い方‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 5
充電のしかた‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 5
電源のON/OFF‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 5
装着のしかた‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 6
操作モード‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 8
操作モードの切り替えかた‥‥‥‥‥‥ 8
ペアリングのしかた‥‥‥‥‥‥‥‥ 10
インターカムの使用方法‥‥‥‥‥‥ 12
マニュアル操作‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 12
ボイスアクティベーション操作‥‥‥‥ 13
ボリュームの調整(AGC機能)‥‥‥‥‥ 13
インターカム通話中の呼び出しお知らせ機能‥ 13
携帯電話とのペアリング(Bluetooth) ‥‥ 14
ペアリングのしかた‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 14
携帯電話の着信に応答するには‥‥‥‥‥ 14
着信中の電話に出たくない場合‥‥‥‥‥ 14
電話をかける‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 15
電話を切る‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 15
携帯電話の音楽を聞く‥‥‥‥‥‥‥‥ 15
GPSナビとのペアリング(Bluetooth)‥ 16
ペアリングのしかた‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 16
ペアリング情報のリセット‥‥‥‥‥‥ 17
FMラジオを聞く ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 18
FMラジオをON／OFFする ‥‥‥‥‥‥ 18
受信可能なFM放送局を探してラジオを聞く‥ 18
よく聞くラジオ局を登録する‥‥‥‥‥‥ 19
登録したラジオ局を聞く‥‥‥‥‥‥‥‥ 19
外部入力端子への接続‥‥‥‥‥‥‥‥ 19
その他の機能‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 20
ボイスアクティベーションの調整‥‥‥‥ 20
ソフトウェア(Firmware)のアップデート‥ 21
工場出荷状態に戻す‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 21
こんなときは？‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 22
保証について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 24

安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。
見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

● シンボルマークの意味

このマークは禁止の行為であることをあらわします。	このマークは指示を守ることをあらわします。

⚠ 警告

本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。

大音量を聞きながら運転しないでください。
運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。また、音に集中すると運転意識の低下につながります。

医療機器などの近くでは電源を切ってください。
Bluetoothの電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えてください。

飛行機の中では使用しないでください。
電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。

本製品を分解・改造しないでください。
感電や火災、やけどの原因になります。

本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。
回路がショートして火災の原因になります。

⚠ 注意

本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。
そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。

高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。
発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。

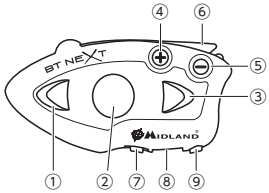
水がかかる場所で使用／保管または水没させないでください。また、本体が濡れた状態や濡れた手でマイクパーツや接続パーツの脱着をしないでください。
発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。

本体に無理な力をかけないでください。
無理に力をかけると破損や故障の原因になります。

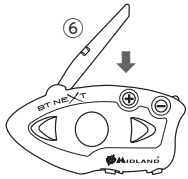
本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。
内容については各自治体にお問い合わせください。

各部の名称

■本体



①フォワードボタン
②ミドルボタン
③バックワードボタン
④ボリューム⊕
⑤ボリューム⊖
⑥フリップアップアンテナ
通距離を最大限に引き出すためのアンテナ。
※アンテナを優しく奥に押すと自動的に立ち、下に移動させ納めます。



⑦チャージ端子
minUSB接続ケーブルを接続し、充電します。
※パソコンと接続して、ソフトウェアアップデートを行うときにも使用します。
⑧オーディオキット接続端子
オーディオキットを接続します。
⑨外部入力端子(2.5mm)
iPod、MP3 プレイヤー等の音声を入力するときに使用します。
※外部入力端子をご使用にならない時は、外部入力端子を保護するゴムキャップがしっかりはまっていることを確認してください。

■付属品 ※( )‥シングルパック

- ●オーディオキット：2(1)セット
  - ・薄型フラットステレオスピーカー
  - ・ブームマイク
    ジェット型ヘルメット用
  - ・ワイヤードマイク
    フルフェイス型ヘルメット用
- ●マジックテープ予備：2(1)セット
  - ・スピーカー用、ブームマイク用、ワイヤードマイク用
- ●外部入力端子接続用ケーブル：2(1)本
- ●ヘルメット固定用ブラケット(粘着シートタイプ)2(1)個
- ●ヘルメット固定ブラケット(クランプ型タイプ)：2(1)個
- ● mini USB接続ケーブル：1本
- ●充電器：1個
- ●六角レンチ：1本

■仕様

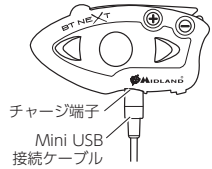
- ・Bluetooth3.0
- ・防水対応(IPX4)
- ・通話距離：1.6km
  ※アンテナを立てた状態で見通しの良い場所かつ、妨害がない時。
- ・連続通話時間：18時間
- ・充電時間：約6時間
- ・外部入力端子(2.5mm、ステレオ)

使い方

使用時に、製品本体のゴムキャップを、しっかり閉じてください。
接続端子に雨などが入り故障の原因になります。

充電のしかた

※本製品を使用する前に充電してください。



1. 本体のラバーカバーを外して、チャージ端子に mini USB接続ケーブルを接続する。
2. 充電器と mini USB接続ケーブルを接続する。
3. 充電器をコンセントに差し込んで、充電を開始する。
   ※充電が開始されると赤色LEDが点滅します。
   ※充電が完了すると青色LEDが点灯します。
4. 本体から mini USBプラグを外す。
5. ラバーカバーを元に戻す。

※本製品をご購入時、充電完了まで約8時間かかります。
通常の充電時間は、約6時間です。約2時間で80%の充電ができます。

※電源ONの状態でUSBプラグを接続した場合、電源が自動的にOFFになります。
充電中に使用する場合は、充電後、電源をONにしてください。

電源のON/OFF

■電源を入れる

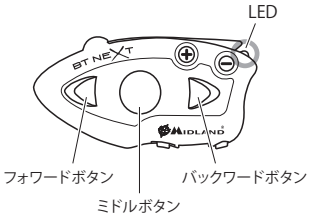
ミドルボタンを青色LEDが1回点灯するまで約3秒間押す。

※電源がONになると青色LEDがゆっくりと点滅します。

■電源を切る

ミドルボタンとバックワードボタンを赤色LEDが3回点滅するまで押す。

※赤色LEDが点滅し電源が切れます。



装着のしかた

1. ヘルメットにステレオスピーカーを取り付ける。
ヘルメット内部の耳に当たる部分に付属のマジックテープでスピーカーを取り付けます。

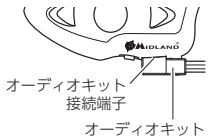
注意
- 運転中に周囲の交通状況を聞けるよう、両耳を完全にふさいでしまうような取り付けかたをしないよう注意してください。

2. マイクを取り付ける。(2種類)
マイクは、2種類付属しています。
ヘルメットタイプに適したマイクを装着してください。

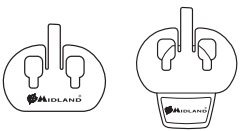
●ブームマイク：
オープンフェースタイプ、フロントフリップタイプのヘルメットに適したマイクです。マイクに付いている両面テープとマジックテープで取り付けます。
マイクの部分が、装着時に口の前に来るように取り付けてください。
白色のマークが口側に向くように取り付けてください。風切りのノイズキャンセル機能を有効に活用できます。

●ワイヤードマイク：
フルフェイスタイプのヘルメットに適したマイクです。
マイクに付いている両面テープとマジックテープで取り付けます。
マイクの部分が、装着時に口の前にくるように取り付けてください。

3. オーディオキットを取り付ける。
オーディオキット(スピーカー・マイク)は、
L字型タイプのコネクターを本体のオーディオキット接続端子(真ん中部分)に、しっかり差し込みます。



4. ヘルメットにブラケットを取り付ける。
本体取り付けブラケットは2種類同梱しています。
(貼り付け型ブラケット・クランプ型ブラケット)
ヘルメットに取り付けたブラケットに本体を装着してください。



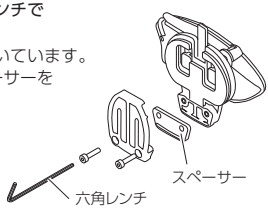
●貼り付け型ブラケットを使用する場合
※両面テープ貼付け前に、本体をブラケットに取り付けた状態で最善の装着場所を確認してください。

① ヘルメットの取り付け部分から油分などの汚れを除去して、きれいな状態にします。

② ブラケットの両面テープのフイルムを取り外し、装着面に貼り付けます。
しばらくそのまま固定して、装着を完全にしてください。

●クランプ型ブラケットを使用する場合

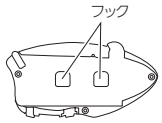
① ヘルメットの下から挟み込み、付属の六角レンチで
締め付けます。
※クランプ型ブラケットにはスペーサーが付いています。
ヘルメットの形状に伴い必要に応じてスペーサーを
取り外して取り付けてください。



注意
- ブラケットは、十分なる装着テストを元に設計、用意されていますが、本体のヘルメットからの脱着に伴う事故、破損、損失、故障は、保障範囲から外れます。十分注意して取り付けてください。

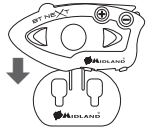
5. 本体を装着する

① 本体裏面のフック(2か所)をブラケットに合わせ
ブラケットサイドに押し込みます。



② ゆっくりと本体をスライドします。
”カッチ”と音がしてロックします。

注意
- 装着は完全に行ってください。
本体が完全にブラケットにロックされて
いないと脱落する恐れがあり危険です。



●取り外すには、

① 本体を持った状態で、ブラケット上部のレバーをヘルメット側に
押し込みます。
② レバーを押し込んだ状態で、ユニットを上部にスライドさせます。

操作モード

■インターカムモード

インターカム通話を行う時に使用するモードです。
フォワード、ミドル、バックワードボタンを使用して、ライダーおよびパッセンジャーとのインターカム通話を開始します。

■フォーンモード

携帯電話の応答や音楽を聞くことができるモードです。
※電話機を使用する場合は、自己の責任において、十分安全性を確保した上でご使用ください。

■FMラジオモード

FMラジオを聞くモードです。ラジオ局をサーチすることができます。
また、6つまでメモリー可能です。

操作モードの切り替えかた

ミドルボタンを約3秒間押すごとに操作モードが切り替わります。
※操作モードが切り替わる毎にインターカム、フォーン、FMラジオなどの音声ガイダンスが流れます。
※携帯電話、インカム等が登録(ペアリング)されていない時は、FMラジオモードとなります。
※本体の電源投入時にモードが音声でアナウンスされます。
※現在のモードが知りたい場合は、現在のモードがアナウンスされるまで、ボリューム⊕と⊖を同時に押し続けてください。

例えば・・・
インターカムモードの時、3つのボタンを使ってインターカム呼び出しをしたり、通話を切ったりすることができます。
ラジオモードでは、同じボタンでもラジオ局のサーチや、ラジオのON/OFFを切り替えることができます。
※モードを切り替える場合は、ミドルボタンを3秒間押し、音声ガイダンスでモードを確かめながら、変更したいモードにしてください。

●操作一覧表

ボタン / モード	フォワードボタン	ミドルボタン	バックワードボタン
インターカム	**短押し**：ミッドランドインカムとの通話開始/通話の終了 **長押し**：他社製インカムとの通話開始	**短押し**：ミッドランドインカムとの通話開始/通話の終了 **長押し**：モード切替	**短押し**：ミッドランドインカムとの通話開始/通話の終了 **長押し**：他社製インカムとの通話開始
フォーン (スタンバイ中)	**短押し**：ボイスダイヤル発信または、発信操作のキャンセル **長押し**：リダイヤル発信	**短押し**：音楽の再生 **長押し**：モード切替	**短押し**：－ **長押し**：－
フォーン (着信中/通話中)	**短押し**：着信の応答/通話の切断 **長押し**：着信の拒否	**短押し**：－ **長押し**：モード切替	**短押し**：－ **長押し**：－
フォーン (音楽再生中)	**短押し**：次の曲へ **長押し**：－	**短押し**：音楽の一時停止 **長押し**：モード切替	**短押し**：前の曲または、曲の先頭へ **長押し**：－
FMラジオ	**短押し**：上方向へのスキャン **長押し**：次のメモリー登録した局へ	**短押し**：ラジオのON/OFF **長押し**：モード切替	**短押し**：下方向のスキャン **長押し**：前のメモリー登録した局へ

※長押し：キーを約3秒間押し続けてください。
※ボイスアクティベーション機能の切替は、13ページを参照してください。

●各モードでの優先順位

本製品のインターカム通話及びオーディオソースは、次の優先順位に基づいて動作します。

1：携帯電話での通話(最優先)
2：インターカム通話
3：FMラジオモード

- Bluetoothデバイスからの音楽再生中にインターカム通話または携帯電話で通話をすると、再生中の音楽は止まります。
- 外部入力設定がONの場合は、インターカム通話中も常にバックグラウンドで再生されます。
- マイナスボタンに登録したGPSナビの音声案内は、インターカム通話中もバックグラウンドで聞くことができます。

ペアリングのしかた

※ツインパックをご購入された方は、それぞれをミドルボタンに登録済みですので、ペアリング操作をする必要がありません。シングルパックを２個購入した、または後から追加でシングルパックを購入した方は、次のペアリング操作が必要です。

■5台のインカムユニットをペアリングするには

本製品は、１台のユニットつき5台までペアリングできます。

・【BT NEXT同士（またはミッドランド製インカム）のペアリング】の登録方法で、ミッドランドのインカムを3台ペアリングすることができます。

・【他社製インカム製品とのペアリングするには】の登録方法で、ミッドランド、または他社インカム製品を２台ペアリングすることができます。

※他社製インカムとのペアリングは、Talk2All-Universal Intercom機能を使用しているため、本製品を電話機としてペアリングします。また、登録したボタンを使用してインターカム通話を開始することができます。

■BT NEXT同士（またはミッドランド製インカム）のペアリング（登録）

1. 本製品の電源をOFFにする。

2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続けてセットアップモードにする。

3. 登録したいボタンを約３秒押してペアリングモードにする。

ペアリングモードに入ると青色と赤色のLEDが交互に点滅します。

※フォワードボタン、ミドルボタン、バックワードボタンに登録できます。

※ツインパックに別の製品を登録する場合は、ミドルボタン以外を選択してください。

※既に登録済みのボタンで、登録を更新したくない場合は、未登録のボタンを選択して登録してください。

4. もう１台のBT NEXT（またはミッドランド製インカム）を１.～３.の手順に従い、ペアリングモードにする。

自動で登録操作が開始されます。

※登録が完了すると、青色と赤色のLEDの点滅が終了し、赤色LEDが点灯します。

※続けて別のBT NEXT（またはミッドランド製インカム）登録する場合は、同様の手順を繰り返してください。

5. ミドルボタンを２回押して、セットアップモードを終了する。

メッセージ（Intercom）が流れます。

※青色LEDがゆっくり点滅し使用できる状態となります。

■他社インカム製品とペアリングするには

Talk2All-Universal Intercom機能を使って他社インカム製品を登録することができます。
また、ミッドランド製インカムも登録することができます。

注意

- すべての他のBluetooth機器は切られており、ペアリングさせる2台の機器のみが接続されている状態で行ってください。

1. 本製品の電源をOFFにする。

2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続けてセットアップモードにする。

3. 登録したいボタンを約7秒押してペアリングモードにする。

※ペアリングモードに入ると青色と赤色のLEDがゆっくり交互に点滅します。

※フォワードボタン、バックワードボタンに登録できます。

※既に登録済みのボタンで、登録を更新したくない場合は、未登録のボタンを選択して登録してください。

4. 他社インカム製品を操作してBT NEXTとペアリングする。

① 他社インカム製品を携帯電話とペアリングするのと同じ手順で操作します。

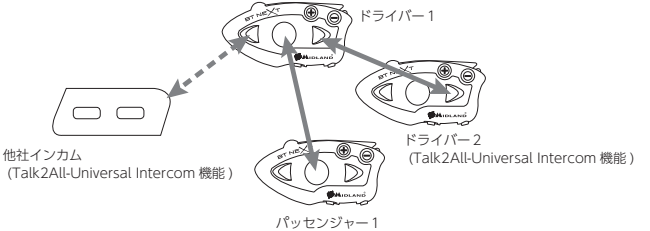
② 自動的に登録操作が開始されます。

③ 本製品と他社インカム製品の登録が完了すると青色LEDがゆっくりと点滅します。

※他社インカム製品の携帯電話とのペアリング登録台数が1台の場合、他社インカム製品は携帯電話を登録することができません。

※詳しくは、他社インカム製品の取扱説明書を参照してください。

【ペアリング例】



※インターカム通話するごとに前のインターカム通話は、切断されます。
（1対1でしか通話できません。）

インターカムの使用方法

※本体の電源を入れペアリングを完了してください。(10ページ参照)
※ライダーとライダー間のインターカム通話時は、フリップアップアンテナを立てて使用してください。

マニュアル操作

※必ずインターカムモードで操作してください。

ミッドランドのインカムとインターカム通話する場合

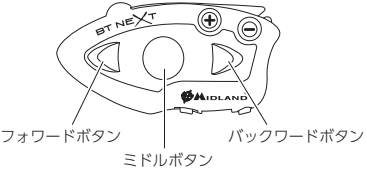
● インターカム通話するには(呼び出す)
呼び出したい相手を登録したボタン(フォワード、ミドル、バックワードボタン)を押します。
※数秒後にビープ音が聞こえ、インターカム通話が開始されます。

● インターカム通話をやめるには(切る)
インターカム通話開始時と同じボタンを再度押します。
※ビープ音が聞こえ、インターカム通話を終了します。

他社製インカムとインターカム通話する場合

● インターカム通話するには(呼び出す)
呼び出したい相手を登録したボタン(フォワード、バックワードボタン)を長押し(約3秒)します。
※数秒後にビープ音が聞こえ、インターカム通話が開始されます。

● インターカム通話をやめるには(切る)
インターカム通話開始時と同じボタンを再度押します。
※ビープ音が聞こえ、インターカム通話を終了します。



他社インカム製品の操作

● インターカム通話するには、リダイヤル発信と同じ操作をします。
● インターカム通話をやめるには、携帯電話を終話する操作と同じです。
※詳しくは、他社インカム製品の取扱説明書を参照してください。

ボイスアクティベーション操作

※調整は 20 ページ参照

“もしもし“等マイクに向かって話かけるとインターカム通話を開始することができます。
※ミドルボタンに登録されたミッドランド製インカムのみ、インターカム呼び出しが可能です。

● インターカム通話するには

マイクに向かって話しかける。
※数秒後にビープ音が聞こえ、インターカム通話が開始されます。

● インターカム通話をやめるには

お互いに話をしない状態が約 40 秒間続くと自動的にインターカム通話をやめます。
すぐに通話をやめたい場合は、ミドルボタンを押します。

● ボイスアクティベーション設定(有効/無効)を一時的に切り替えるには

バックワードボタンを“ボックスイネーブル” または “ボックスオフ” がガイダンスされるまで約 7 秒間押します。

“ボックスオフ”：無効
“ボックスイネーブル”：有効

※設定は、トグル設定となっていますので、設定する度に有効/無効設定が交互に変わります。もし、設定したい値(有効/無効)と違った設定になった場合は、もう一度設定操作を行ってください。
※FM ラジオモードでは、ラジオを OFF にしてから操作してください。

ボリュームの調整(AGC 機能)

本機は環境に合わせ自動的にボリュームを調整します。
手動での調整はボリューム⊕/ボリューム⊖ボタンを押してください。
※ AGC 機能により、車速度が速くなるとボリュームが大きくなります。
※外部入力端子からの音声は、ボリュームボタンで音量調整しないでください。外部入力端子に接続した機器のボリュームで調整してください。

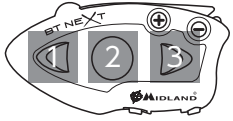
インターカム通話中の呼び出しお知らせ機能

● 相手がインターカム通話中の場合

インターカム通話したい相手が他のインターカム通話中、ビジー音がなります。

● インターカム通話中、他のインターカムから呼び出しがあった場合

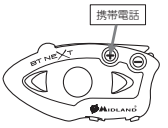
呼び出しがあったインターカムの番号(1～3)が音声ガイダンスによって通知されます。



ガイダンス	通話する為に押すボタン
1	フォワードボタン
2	ミドルボタン
3	バックワードボタン

携帯電話とのペアリング(Bluetooth)

携帯電話とのペアリング操作は、ボリューム⊕ボタンを使用してペアリングします。
携帯電話とペアリングが完了した時、フォーンモードがアクティブになります。
本製品を使って、携帯電話の着信や音楽を聞くことがきます。
※携帯電話に着信があった場合、着信を優先させるため、音楽の再生、FMラジオは中断されます。



ペアリングのしかた

1. 電源をOFFにする。
2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続ける。
3. ボリューム⊕ボタンを約3秒押してペアリングモードにする。
   ※ペアリングモードに入ると青色と赤色のLEDが交互に点滅します。
4. 携帯電話のマニュアルに従って、Bluetooth検索をONにする。
   ※携帯電話に本製品が認識されると、携帯電話にMidland BT NEXTと表示されます。
5. Midland BT NEXTを選択し、PIN CODE(0000)を入力する。

※携帯電話のBluetoothデバイスの登録方法及び操作については、携帯電話付属のマニュアルを参照してください。
※登録が完了すると、自動でペアリングモードから抜け、青色LEDがゆっくり点滅し、使用できる状態となります。

● 操作方法

インターカムモードでは、携帯電話の着信にだけ応答できます。
フォーンモードにするには、ミドルボタンを約3秒間“フォーン”とアナウンスされるまで押します。フォーンモードの時、リダイヤル発信、着信応答、音楽を聞く等の操作ができます。
※操作方法は、操作一覧表(9ページ)を参照してください。

携帯電話の着信に応答するには

着信に応答する方法は2通りあります。
A：“もしもし”等の単語をマイクに向かってしゃべると自動で応答できます。
　※この機能は、着信音が3回聞こえたあと動作します。
　※携帯電話がこの機能サポートしている必要があります。
B：フォワードボタンを押して着信に応答してください。

着信中の電話に出たくない場合

着信中の電話に出たくない場合は、ピッと音が鳴るまで、フォワードボタンを数秒間押します。

電話をかける

電話のかけ方は3通りあります。
A：携帯電話を使用して電話をかけます。
B：リダイヤル機能を使用して電話をかけたい場合、本製品のフォワードボタンを3秒間押します。
※操作モードは、必ずフォーンモードにしてから操作してください。
C：以下の手順により、音声認識を使用して電話をかけることができます。
① 本製品のフォワードボタンを押す。
② 電話をかけたい相手の名前をマイクに向かって話す。
※携帯電話の音声認識機能を使用するため、携帯が音声認識機能に対応している必要があります。
※音声認識の精度は、携帯電話の音声認識機能に依存します。

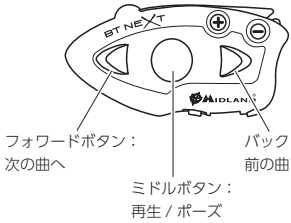
電話を切る

通話中の電話の切り方は3通りあります。
A：相手が電話を切るまで待つ。(自動的に電話が切れます。)
B：フォワードボタンを押す。
C：携帯電話を操作して電話を切る。

携帯電話の音楽を聞く

本製品のボタンを使用して携帯電話のミュージックプレイヤーを操作できます。
※操作モードを必ず、Phoneモードにしてから操作してください。

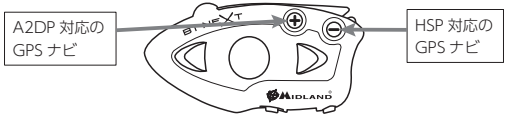
● 操作のしかた



※音楽を聴いている最中に着信があったりインターカム呼出されたりした場合は、音楽再生が中断されます。

GPSナビとのペアリング(Bluetooth)

Bluetoothヘッドセット接続ができるオートバイ用GPSナビは、本機とペアリングすることができます。



● HSP対応のGPSナビを使用する場合

ボリューム⊖ボタンにGPSナビをペアリングします。
※GPSナビの音声ガイダンスが、常にバックグラウンドから聞こえます。

● A2DP対応のGPSナビを使用する場合

ボリューム⊕ボタンにGPSナビをペアリングします。
※GPSナビの音声案内を聞く場合、フォーンモードにして下さい。

● GPSナビと携帯電話を連携させて使用する場合

7 ♫ ✗ ⌐ ⅜№╢

携帯電話とGPSナビをペアリングした後にGPSナビをペアリングします。
・GPSナビの機能を使用して携帯電話を操作することができます。

注意

- ボリューム⊕ボタンにGPSナビをペアリングすると、携帯電話のペアリングが解除されます。
  携帯電話とA2DP対応のGPSナビを一緒に使用したい場合は、GPSナビに携帯電話をペアリングした後、GPSナビとBT NEXTをペアリングしてください。

ペアリングのしかた

1. 電源をOFFにする。
2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続ける。
3. 登録したいボタン(ボリューム⊕／ボリューム⊖)を約3秒押してペアリングモードにする。
   ※ペアリングモードに入ると青色と赤色のLEDが交互に点滅します。
4. GPSナビのマニュアルに従い、Bluetooth検索をONにする。
   ※数秒後、GPSナビにMidland BT NEXT)と表示されます。
5. Midland BT NEXTを選択し、PIN CODE(0000)を入力する。
   ※ペリングが完了すると、フォーンモードがアクティブになります。

※GPSナビの音声案内を聞くことができます。
※GPSナビのBluetoothデバイスのペアリング方法及び操作については、GPSナビ付属のマニュアルを参照してください。
※登録が完了すると、自動でペアリングモードから抜け、青色LEDがゆっくり点滅し、使用できる状態となります。

ペアリング情報のリセット

本製品に登録した接続機器の全てのペアリング情報をリセットします。
※バッテリーが十分に残っている状態で行ってください。

1. 電源をOFFにする。
2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続けセットアップモードにする。
3. ボリューム⊕とボリューム⊖ボタンを同時に約3秒間押し続ける。
   ※青色LEDが点灯し、接続機器情報のリセットが開始されます。
   ※ペアリング情報のリセットが終了すると、赤色LEDが点灯します。
4. ミドルボタンを2回押す。
   セットアップモードを終了し、ペアリングをリセットします。

FMラジオを聞く

FMラジオのレシーバーがユニット内に組み込まれているので、本製品でFMラジオを聞くことができます。
・ミドルボタンを3秒間押し、操作モードをFMラジオモードにして9ページの「操作一覧表」のように操作してください。
※外部入力端子の設定をする場合は、FMラジオをOFFにして操作してください。

●FMラジオモードでのインターカム通話

ミドルボタンに登録されている相手のみ、ボイスアクティベーション機能を使用してインターカム呼び出しができます。
※マニュアル操作で通話相手を呼び出す場合は、必ず操作モードをインターカムにして操作してください。

■FMラジオの国設定

※はじめてラジオを使用する時に設定してください。
設定できるのは、日本、アメリカ、ヨーロッパです。

1. 電源をOFFにする。
2. 赤色LEDが点灯するまでミドルボタンを約7秒間押し続け、セットアップモードにする。
3. ミドルボタンとボリューム⊖ボタンを、青色LEDが3回点滅するまで長押しする。
   青色LEDが3回点滅：日本で使用する設定
   青色LEDが1回点灯：アメリカ、ヨーロッパで使用する設定
   ※希望した設定になっていなかった場合は、もう一度、ミドルボタンとボリューム⊖ボタンを押してください。
4. ミドルボタンを2回押して、セットアップモードを終了する。

FMラジオをON／OFFする

ミドルボタンを押してON／OFFを切り替えます。
※ラジオがONの場合：ホワイトノイズ、または受信している放送が聞こえます。
ラジオがOFFの場合：何も聞こえません。

受信可能なFM放送局を探してラジオを聞く

1. ミドルボタンを押して、ラジオをONにする。
2. フォワードボタン(seek up)またはバックワードボタン(seek down)を押す。
   受信可能なFM局を探して受信できる局で止まります。
   ※放送局を探している間、無音状態になります。

よく聞くラジオ局を登録する

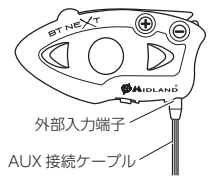
1. ミドルボタンを押して、ラジオをONにする。
2. フォワードボタンまたはバックワードボタンを長押しして、登録したいメモリーを選ぶ。
   メモリー番号がガイダンスされるので、登録したいメモリー番号を選択してください。
3. フォワードボタン(seek up)またはバックワードボタン(seek down)を押して登録したいラジオ局を探す。
4. 受信中にフォワードボタンとバックワードボタンを同時にピッと音がなるまで約3秒間押す。
   選択したメモリーに登録されます。

登録したラジオ局を聞く

1. ミドルボタンを押して、ラジオをONにする。
2. フォワードボタンまたはバックワードボタンを長押しする。
3. メモリー番号がガイダンスされるので、選局したいメモリー番号までフォワードボタンまたはバックワードボタンを押す。

外部入力端子への接続

外部入力端子を使用して、iPodやMP3プレイヤー等
オーディオ機器の音楽を聞くことができます。
※インターカム通話中、電話中でも外部から入力された音源が聞こえます。
※本製品を使用して、iPod等の接続機器を操作することはできません。



■音量調整

外部入力端子に入力された音声は、ボリュームボタンを使用して音量することができます。
AGC機能により、速度が速くなるとボリュームが大きくなります。
※接続した機器の音量を最大にしないでください。
常用速度で、最適なボリュームになるよう調整を行ってください。

■外部入力端子の一時的なON／OFF切り替え

ミドルボタンとフォワードボタンを同時に「ピッ」と音が鳴るまで押すと、外部入力端子のON/OFFを一時的に切り替えることができます。
※設定は、ボタンを押す度に有効/無効が交互に変わります。
※現在の設定値が分からない場合は、実際に外部入力端子にオーディオ機器を接続して確かめてください。
※FMラジオモードの場合、FMラジオをOFFにしてからこの操作を行ってください。

■通話中の外部入力端子の有効／無効設定(初期値：有効)

通話中の外部入力端子を強制的に無効にすることができます。通話中に外部入力端子からの音源を聞きたくない場合は、この設定を無効にしてください。ただし、無効にした場合、インターカムや電話で通話中に外部入力端子の一時的なON／OFFの切り替えはできません。

1. 電源をOFFにする。
2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続けセットアップモードにする。
3. フォワードボタンとミドルボタンを同時に3秒間押す。
   ※青色LEDが点滅し、赤色LEDが点灯し、セットアップモードになります。
   ・青色LEDが1回点滅：ON(有効)
   ・青色LEDが3回点滅：OFF(無効)
   ※希望した設定になっていなかった場合、もう一度、フォワードボタンとミドルボタンを同時に3秒間押してください。
4. ミドルボタンを2回押して、セットアップモードを終了する。

その他の機能

ボイスアクティベーションの調整 (初期値：ハイ)

ボイスアクティベーション機能は、周囲の環境音の影響を受けますので、万が一、誤動作をした場合に調整を行ってください。
感度の設定は、感度1～4、OFFの5つの中から選択できます。
OFFを選択した場合、ボイスアクティベーション機能が無効となります(一時的なON/OFF切替含む)。

1. 電源をOFFにする。
2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続けセットアップモードにする。
3. バックワードボタンを押す。
   ※青色LEDが点灯します。
4. ボリューム⊕(感度が高い方向)又は、ボリューム⊖(感度が低い方向)ボタンを使用して、感度を調整します。
   ※ボリュームボタンを押す度に赤色LEDが点灯します。
   ※感度が上限(ハイ)又は下限(ロー)になった場合、赤色LEDが点灯しません。
5. 感度調整が終了したら、バックワードボタンを押す。
   ※設定された感度に従い青色LEDが点滅します。
   ・1回の点滅：ボイスアクティベーション機能のOFF
   ・2回の点滅：感度1(ロー)
   ・3回の点滅：感度2

・4回の点滅：感度3
・5回の点滅：感度4 (ハイ)
その後、赤色LEDが点灯し、セットアップモードになります。
※希望した設定になっていなかった場合、手順3から始めてください。

6. ミドルボタンを2回押して、セットアップモードを終了する。

ソフトウェア(Firmware)のアップデート

PCと本製品をUSBケーブルで接続し、ソフトウェア(Firmware)をアップデートできます。
ミッドランドのホームページのBT NEXTのページからPCソフトウェア、アップデートマニュアル、ソフトウエア(Firmware)をダウンロードしインストールしてください。

Webサイト：www.midlandradio.jp/support.html

※アップデート用PCソフトウェアをPCにインストールするまで、PCと本製品を接続しないでください。
※現時点では、Windows PCのみアップデートが可能です。

工場出荷状態に戻す

※バッテリーが十分に残っている状態で行ってください。

1. 電源をOFFにする。

2. ミドルボタンを赤色LEDが点灯するまで、約7秒間押し続けセットアップモードにする。

3. フォワード、ミドル、バックワードボタンを同時に3秒間押す。
※初期化が開始され、青色LEDが点灯します。
※初期化が終了すると赤色LEDが点灯します。

4. ミドルボタンを2回押して、セットアップモードを終了する。

こんなときは？

こんな時は？	ここを確かめてください
通話相手にこちらの声が聞こえない	本体にマイクが確実に取り付けられているか確認してください。
	マイクの白色のマークが口側に向いているか確認してください。
	マイクと口の間隔を5mm程度にしてください。
通話相手の声が聞こえない	スピーカーの音量を上げてください。
	オーディオキットが本体に正しく接続されているか確認してください。
BT NEXTが携帯電話とうまく連動しない	本機の電源がONになっているか確認してください。
	バッテリーが十分に充電されているか確認してください。
	携帯電話が通話可能かどうか確認してください。
	携帯電話のBluetooth機能がONになっているか確認してください。
	本機と携帯電話のペアリングが正常に完了しているか確認してください。
過度の風切音	風の影響の少ない場所へマイクを移動させてください。

MEMO

保証について

■免責事項

本製品を道路上での使用については、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。本製品使用時の法的責任はすべて使用者にあり、本製品のメーカー、輸入会社、および販売会社は一切の法的な責任は負いません。
保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、本製品の故障または使用によって生じたお客さまの保存データの消失、破損等について保証するものではありません。
以下のような場合は保証の対象外となります。

- 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- 分解、改造したバッテリーを使用した場合。(バッテリーを分解、改造すると、破裂したり液漏れしたりすることがあります。)
- バッテリーの劣化。(バッテリーは消耗品のため)
  ※バッテリーの劣化による電池交換サービス(有償)を行っておりますので、販売店または株式会社LINKSまでご連絡ください。
- 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷した場合。

■製品保証

製品保証期間は、購入日から1年です。ただし、ご利用される方の責による不具合、故障の場合には製品保証の対象外となる場合があります。本取扱説明書2ページの「安全にお使いいただくために」を必ずご覧ください。

■保証書

品名	BT NEXT
お買い上げ日	年　月　日
販売店	住所

総代理店：株式会社LINKS
〒604-8025　京都市中京区下大阪町349-6 イシズミビル7F
TEL：075-708-2362　FAX：075-708-2372
http://www.midlandradio.jp

製 造 元：Midland Radio Corporation
http://www.midlandradio.com